

育てる

【スギの球果】
中には種が
入っています。
この種を育てて
苗木にします。

令和7年度からは
「特定母樹」という
新しい品種が
流通する予定です。
成長が早く、
花粉が少ないのが
特徴です。



木材に適した質の良い木を育てるためには、
間伐などの定期的な手入れが必要です。

植える



育てる

苗木を植えてから
次の伐採ができるまで
50~100年

伐る・
使う

植える



木を伐ったままにすると、山に雨水を蓄えておく機能が低下し、
洪水や土砂流出などを引き起こす可能性があります。
そのため、木を伐った後はもう一度苗木を植えて育てる「再造林」が必要になります。

やまがた緑環境税を活用して、県内の森林整備を進めています。

人工林の 循環サイクル

Artificial forest circulation cycle

住宅の建設などに用いる木材の多くは、
植えてから約50年以上経過した木が使われています。
今、県内の人工林の6割以上の木が50年を超え、利用期を迎えています。
人工林は「伐る・使う→植える→育てる」循環サイクルを保つことが大切です。

山形県は
県土の約7割が森林
そのうち
約3割が人工林



伐る・使う

1 木を伐ります



2 不要な枝を切り落とし、
必要な長さに切り揃えます



4 工場まで運搬します



木材などに加工して活用

3 木材を一か所に集めます

